

後藤正彦

廣瀬光代

二人展

2023年

7/22_土 ▶ 8/20_日

会場 朝倉文夫記念文化ホール

開館時間 10:00~17:00 (入館は16:30まで)

休館日 月曜日

観覧料 大人/400 (320) 円 小中高生/無料

※()内は 20 名以上の団体料金

・身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方とその介護者(1名)は無料

主催 豊後大野市(朝倉文夫記念館)、大分合同新聞社

後援 大分県美術協会、OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、J:COM大分ケーブルテレコム

(問合せ) 朝倉文夫記念館 〒879-6224 豊後大野市朝地町池田1587-11 TEL.0974-72-1300 FAX.0974-72-1302

後藤正彦・廣瀬光代 二人展

後藤 正彦 (ごとう まさひこ)

後藤正彦は、1935(昭和10)年、緒方町生まれ。幼少時より絵画に親しみ、高校生の時、学校の絵画クラブで油彩画を始めました。高校卒業後は、久住町に移住した白壁康(一水会会員)の指導を受け、農業の傍ら、油彩画に本格的に取り組み、くじゅう連山をはじめとする風景画を数多く描きました。

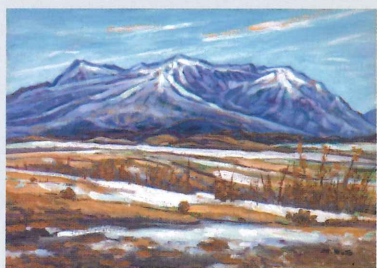
大分県勤労者創作美術展(労美展)に出品し、1959(昭和34)年からは県美展に出品。1985(昭和60)年には会員に推挙されました。



和牛(1956年)



山奥(暮秋)(2012年)



久住山(2008年)



林(2022年)

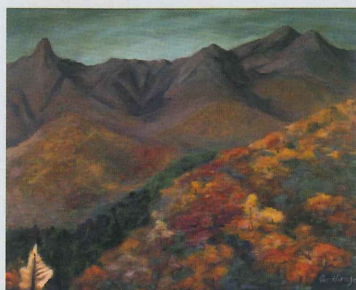


霧の阿蘇高原(2016年)

廣瀬 光代 (ひろせ みつよ)

廣瀬光代は、1936(昭和11)年、韓国忠清南道生まれ。戦後、緒方町に移住しました。子どもの頃から絵に興味を持ったものの、油彩画を始めたのは遅く、子どもを育て上げた後、50代になった1990(平成2)年から。同町の日本画家板井幸喜久の絵画教室に通い、仲間と交わりながら学ぶことが楽しく、画技を急速に深めました。

1991(同3)年から大野郡美術展、あさじアマチュア美術展などに出品。県美展にも出品し、1996年には会員に推挙されました。



祖母山秋色(1991年)



大野川暮色(1995年)



窓辺の客(2013年)



千の風に(2016年)



秋暮る(2002年)

(撮影 竹内康訓)

アクセス

車で

大分市方面から

大分自動車道「大分米良IC」～
中九州横断道路「大野IC」～
豊後大野市大野町**養老信号右折**約10分
(大分市より約60分)

竹田市方面から

国道57号線～
豊後大野市大野町**養老信号左折**約10分
(竹田市より約30分)

電車で

JR豊肥本線

「朝地駅」下車、タクシーで約10分

朝倉文夫記念館

〒879-6224 大分県豊後大野市朝地町池田1587-11

tel.0974-72-1300 fax.0974-72-1302

URL: <https://www.bungo-ohno.jp/>

(「施設情報」より「朝倉文夫記念館」をご覧ください)

